

# 大沢地区

## 国道45号歩道整備は

### 31年度完了目標

**問** 大沢地区の国道45号の歩道整備について、質問以来3年、ようやく工事が始まったが、工事の最終地点と完了年度は。

**佐藤町長** 大沢地区の国道45号の歩道整備事業は、町道大沢本通線との交差点から宮古方面へ向かう延長約800メートルまでの整備区間であり、最終地点は直線から右カーブに変わる箇所となっている。完了は31年度内を目標としている。

**問** 社会資本の整備は。中屋上下水道課長 歩道が新設される区域の法面

に水道管と下水管渠が布設されているので、布設替えやかさ上げ等について三陸国道事務所と協議しながら、工期内に完了するよう対応する。



工事が進む大沢地区の国道45号

## 山の内地区町道かさ上げは

### 2020年度実施予定

**問** 復興工事について県事業と関係する箇所は、岩手県と協議しながら進めていると思う。山の内地区の船揚げ場工事完成から数年たつが、背後地である町道のかさ上げ工事が進まない。何か問題があるのか。

**町長** 山の内地区の船揚げ場背後地の町道かさ上げ



早急なかさ上げが必要な町道山の内港線

げ工事について県では、防潮堤工事により、背後地の町道山の内港線および山の内・前須賀線の町道付け替え整備を2020年度に行う計画となっており、町でも船揚げ場に接する町道部のかさ上げを行う方針で県と調整を進めている。

## 重茂半島線の全線開通は

### 31年度中の開通

**問** 重茂半島線の大沢・浜川目工区の一部供用開始について、トンネルから大沢小学校までが31年度開通見込みのようだが、この区間の全線開通予定はいつか。また、遅れた原因は何か。

**町長** 主要地方道重茂半島線の全線開通の時期に

ついては、31年度第3四半期と聞いている。遅れの原因は、大沢第1団地裏の法面に状況が認められたため、その対策工事に多くの時間を要したことや舗装工事の入札不調などにより、工程に影響が生じたもので、今後は全線開通に向け、残工事となる大沢トンネル前後の舗装工事と国道45号の右折レーンの設置工事を進めるとのことである。

#### その他の質問

- ◆ 山田北インターフル化の共通認識は
- ◆ 殻付きカキのブランド化の進捗は
- ◆ アフビ、ナマコの放流効果の検証結果は
- ◆ 町道認定の各種条件は

菊地光明 議員  
( 新 生 会 )

